

横浜市港南スポーツセンター
指定管理者選定委員会（第2回委員会）議事要旨

開催日時	令和3年7月29日（木） 9時00分から11時00分まで
開催場所	区役所602会議室
出席者	柴田委員長、田中委員、小後摩委員、谷本委員（計4名）
欠席者	村田委員
傍聴者	5名
議題	はじめに（横浜市港南スポーツセンターの指定管理者の選定について） 1 面接審査 2 審議
面接審査 審議	1 面接審査 1 団体あたり、10分間のプレゼンテーション及び15分程度の質疑応答を行った。団体のプレゼンテーションの概要は次のとおり。 ＜応募団体 公益財団法人横浜市スポーツ協会＞ ・港南区のスポーツ、健康づくりの活性化が次期指定管理期間のテーマ。 ・各種事業や施設管理において協力会社と連携し、新たな区民サービスの創出と活性化にチャレンジする。 ・区民の健康づくりをすすめるため、ヘルスプロモーション事業を推進する。 ・働き世代のための新たなプログラムの導入やオンラインを活用した教室展開など各年代やライフスタイルに合わせたサービスに取り組む。 ・個人情報の取得に関して法律の規定以上の運用を行うことで個人情報を厳格に管理する。 ・自主事業で収入増を見込んでおり、修繕費や機器のリニューアルに投資する。 ・常勤スタッフは全員応急手当普及員の資格を持ち、全てのスタッフは月1回以上AED訓練を行っている。 ・港南区のスポーツ振興に収益を充当し、区内全域の身近な場所でスポーツ活動を行う。 2 審議 第4期横浜市港南スポーツセンターの指定管理者を選定するにあたり、第1回選定委員会で定めた評価基準項目に則り評価を行った結果、公益財団法人横浜市スポーツ協会を指定候補者として選定した。 【委員意見】 ・今後の取り組みや収支計画に関して具体的な目標が設定されていた。 ・団体の規模が大きく運営に慣れており、余裕がある分インクルーシブ事業など新たな取り組みをしている点が良い。 ・すでにスポーツセンターを利用している人のみならず、新たに利用する人が参加しやすい取組があるとさらに良いと思った。 ・施設への関心をもってもらうため、子供のための教室やインターンの計画をしているところが良かった。 ・概ね問題はないが、指定管理者が機械警備等を委託する際、手続の透明性の確保に努めるとより良いと思った。

審議結果	・公益財団法人横浜市スポーツ協会を横浜市スポーツセンター指定管理者の指定候補者とする (352点/575点)。
特記事項	特になし